



「さわやか信州省エネ大作戦・2013 夏」の取組結果をお知らせします

今夏の節電・省エネ対策として実施した「さわやか信州省エネ大作戦・2013 夏」の期間中における電力使用状況等がまとまりましたので、お知らせします。

皆様の節電・省エネルギーの取組の結果、目標を上回る実績を上げることができました。御協力、ありがとうございました。

1 取組期間 平成 25 年 6 月 14 日 (金) ~平成 25 年 9 月 30 日 (月)

- 2 基本方針
・ピーク時間帯の最大電力の抑制
・連携、協働による県民総ぐるみでの運動
・長野県独自の数値目標を掲げて取組を推進*
・節電構造の更なる定着 (未来志向型のライフスタイル、ビジネススタイルへの転換)
※全県向けに独自の数値目標を掲げての取組は、長野県を含めて全国で 3 県のみ。

3 主な取組内容 (別紙参照)

4 今夏の気候の特徴

- ・梅雨明け 平年より 15 日早い 7 月 6 日
・7 月の平均気温 平年を上回る (長野: 24.7℃ (平年差+0.9℃))
・8 月の平均気温 中旬を中心に平年を上回る (長野 (中旬): 27.1℃ (平年差+1.6℃))
・猛暑日 (6~8月) 猛暑日の記録日数が平年を上回る (長野: 5 日 (平年 3.2 日))

5 節電・省エネルギーの目標と結果

Table with 4 columns: Category, Area, Target, Result. Rows for Maximum Power (Prefecture and Prefecture Organs).

※県庁舎及び 10 合同庁舎の合計実績。(県庁舎及び 10 合同庁舎の H22 最大電力の合計に対する H25 実績)

6 全県における節電の状況

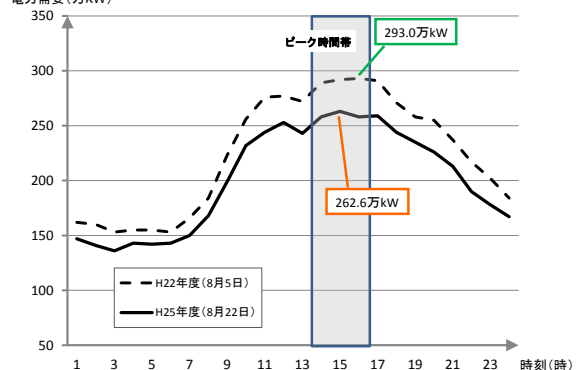
長野県内における最大電力(一点最大電力)は、平成 22 年度比で▲10.4% (▲30.4 万 kW) と、目標の▲6%を大きく上回る削減ができました。

また、右のグラフのとおり、今夏の最大電力は、ピーク時間帯を中心に、一日をとおして平成 22 年夏の最大電力発生日を下回ることができました。

【今夏一点最大電力(平成22年度比)】 <目標:▲6%>

Table comparing peak power (一点最大) in H22 and H25 for Nagano Prefecture and Chubu Electric Power Area.

【夏の最大電力発生日における一日の電力推移】(長野支店管内)



7 県機関における節電の状況

県機関（県庁舎と10の合同庁舎の合計）においては、期間中の最大電力は、平成22年度比で▲17.7%と、県機関における目標（平成22年度比▲10%）を上回る削減を達成しました。

区分	項目	期間中最大	6月	7月	8月	9月	
県機関計	最大値(kW)	3,579	2,257	3,537	3,576	3,102	
	H22最大値比(%) [4,349kW]	▲ 17.7	▲ 48.1	▲ 18.7	▲ 17.8	▲ 28.7	
内訳	県庁舎	最大値(kW)	1,494	996	1,452	1,494	1,434
		H22最大値比(%) [1,900kW]	▲ 21.4	▲ 47.6	▲ 23.6	▲ 21.4	▲ 24.5
	10合同庁舎	最大値(kW)	2,085	1,261	2,085	2,082	1,668
		H22最大値比(%) [2,449kW]	▲ 14.9	▲ 48.5	▲ 14.9	▲ 15.0	▲ 31.9

※県庁舎においては、耐震補強工事に伴う講堂の閉鎖により、大きな削減となっている。

8 長野県下における電力需要の状況

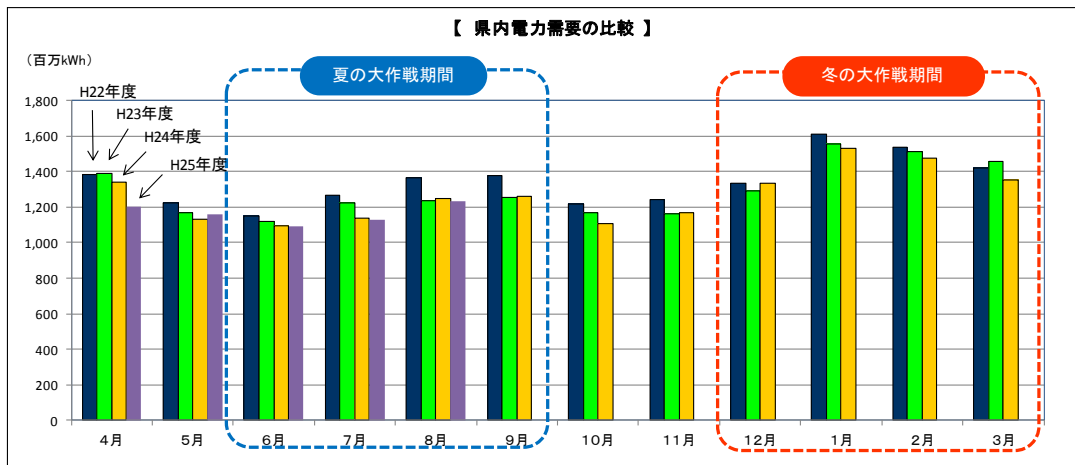
長野県内における電力需要は、東日本大震災前の平成22年度と比較して、概ね年間を通じて削減されてきており、節電の取組が定着してきていることが伺えます。

長野県内の電力需要の比較（H22年度～H25年度）

（単位：百万kWh・%）

年度・月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
H22年度	1,382	1,225	1,152	1,264	1,365	1,375	1,218	1,241	1,337	1,608	1,538	1,421	16,126
H23年度	1,388	1,167	1,119	1,225	1,237	1,257	1,171	1,165	1,289	1,555	1,515	1,455	15,543
H22年度比	▲ 3.2	▲ 4.7	▲ 2.9	▲ 3.1	▲ 9.4	▲ 8.6	▲ 3.9	▲ 6.1	▲ 3.6	▲ 3.3	▲ 1.5	2.4	▲ 3.6
H24年度	1,338	1,129	1,094	1,139	1,247	1,260	1,110	1,167	1,335	1,529	1,475	1,353	15,176
H22年度比	▲ 3.2	▲ 7.8	▲ 5.0	▲ 9.9	▲ 8.6	▲ 8.4	▲ 8.9	▲ 6.0	▲ 0.1	▲ 4.9	▲ 4.1	▲ 4.8	▲ 5.9
H25年度	1,204	1,159	1,091	1,131	1,233								
H22年度比	▲ 12.9	▲ 5.4	▲ 5.3	▲ 10.5	▲ 9.7								

※中部電力資料より作成



この取り組みは、しあわせ信州創造プラン（長野県総合5か年計画）の政策推進の基本方針「1『貢献』と『自立』の経済構造への転換」に基づくものです。

しあわせ信州創造プラン（長野県総合5か年計画）推進中

長野県環境部 温暖化対策課環境管理係
（課長）長田 敏彦（係長）伊藤 賢司
（担当）柳町 信吾

電話：026-235-7209（直通）
026-232-0111（内線）2730
FAX：026-235-7491
E-mail ontai@pref.nagano.lg.jp

長野県総務部 財産活用課庁舎管理係
（課長）笹沢 文昭（係長）小島 知巳
（担当）土屋 良介

電話：026-235-7045（直通）
026-232-0111（内線）2240
FAX：026-235-7474
E-mail zaikatsu@pref.nagano.lg.jp

1 主な取組内容

- 「カット」「シフト」「チェンジ」の手法によるピークカット対策を中心に、県民総ぐるみの節電・省エネ対策を実施。
- ㊦ 主体別の節電・省エネアクションメニューを作成し具体的な行動を普及啓発。具体的な節電効果を数値で紹介。
- 県民、事業者、行政が一体となり節電に取り組む「ピークカットチャレンジ」を実施。
(一斉行動日(ピークカットチャレンジデー): 7月24日(水))
- 県機関においては、一斉行動日を含む7月24日から26日と7月31日から8月2日の計6日間、電力使用のピークをずらす「ランチシフト」を実施。
- ㊦ 電力使用のピーク時間帯を中心に、家庭のエアコン等を止めて、身近にある元々涼しい場所(図書館等の公共施設、スーパー等の商業施設、自然公園等の観光施設)や楽しく過ごせるイベント・行事等に出掛けることを促し、社会全体の節電を図るとともに、地域経済の活性化にもつなげる「信州クールシェアプロジェクト」を展開。
今夏は、従来の「クールシェアスポット」に加え、地域等で開催される環境フェアや夏祭りなどを「信州クールシェアイベント」として新たに登録・紹介。
198箇所のスポット及び45件のイベントを登録・紹介。
- ㊦ 「信州省エネパートナー」の募集を通年で実施し、率先的な節電・省エネ活動を行う事業者及びその活動をPR。登録年度の更新制度を導入し、息の長い取組を促進。

2 関連イベント等の実施状況

(1) 信州クールシェアイベント

- 「善光寺仲見世“打ち水”」(8/7、長野市・善光寺仲見世通り)
(主催:長野商工会議所女性会、元善町 他、協力:長野県、長野市 他)
 - ・善光寺仲見世通りにおいて、井戸水を利用した打ち水を電力使用のピーク時間帯に実施。(120名参加)

(2) 節電・省エネセミナーの開催

- 「平成25年夏季の省エネ・節電と中小企業向け環境経営セミナー」
(6/27、長野市北石堂町・JA長野県ビル 主催:関東経済産業局、共催:長野県)
 - ・県温暖化対策課より、さわやか信州省エネ大作戦について説明
 - ・環境経済産業局より、事業者向け省エネ関連補助制度等の説明
 - ・講演 「環境視点を取り入れた経営改善の取組について~中小企業向け環境視点による経営改善テクニック集・事例集より~」 いなほコンサルティング代表 笠原秀紀氏

3 広報活動

- スーパー、百貨店、コンビニ等の商業施設、金融機関、各業界団体、交通機関、小中学校、市町村等へ、ポスターやチラシ等の配布と掲示による広報周知を依頼。
- 県公式ホームページに「節電・省エネポータルサイト」を開設し、節電関連情報、ポスター等の電子データを提供。また、期間中毎日の最大電力の状況を翌平日に情報発信。
- 「広報ながのけん」、テレビ・ラジオのスポット放送、コミュニティラジオ、新聞広告、フリーペーパーなど、各種広報媒体を活用した取組の広報・周知。